

「マテリアルリサイクルに対応した環境配慮型コップ原紙」開発のお知らせ

王子ホールディングス株式会社(社長:磯野裕之、本社:東京都中央区)と、グループ会社の王子パッケージング株式会社(社長:松原一彰、本社:東京都)は、水系樹脂コーティング技術を活用し、「マテリアルリサイクルに対応した環境配慮型コップ原紙」の開発に成功したことをお知らせいたします。

近年、世界的なプラスチック削減の動きが加速するなかで、当社は、プラスチック代替素材として、環境配慮型の紙製品の開発を進めております。

紙コップや牛乳パックなどに使われるラミネート紙は、現行の紙リサイクルシステムにおいて禁忌品^{※1}であり、可燃ごみとして扱われ、マテリアルリサイクルの観点では課題が残っています。

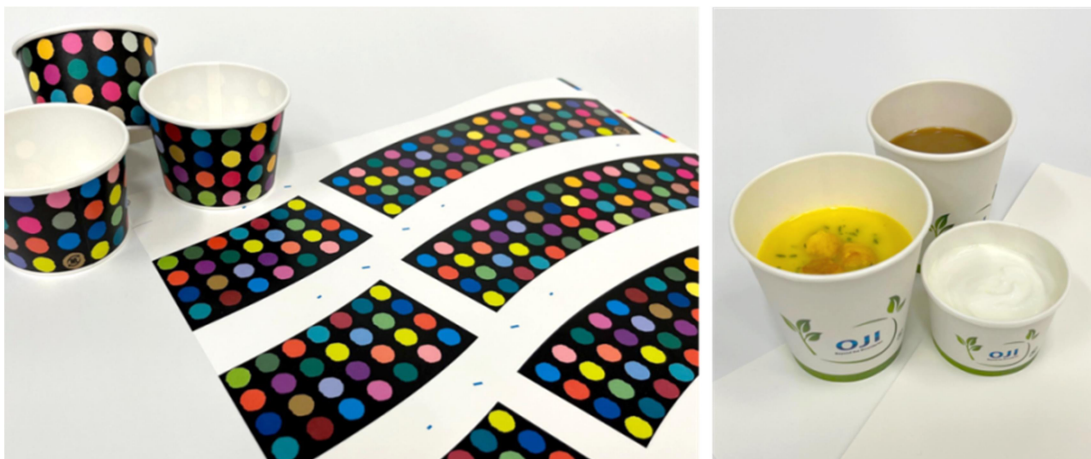
そこで、特殊な水系樹脂を紙表面に薄く均一にコーティングすることで、紙コップに必要な耐水性・耐油性、ヒートシール性^{※2}を有しつつ、現行の紙リサイクルシステムで紙原料としてリサイクルが可能なコップ原紙の開発に成功しました。

当社は、環境意識の高いお客様のさまざまなニーズに対して柔軟なご提案ができるよう、今後も、環境配慮型製品の開発と拡充を進め、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

※1)ラミネート紙は、ラミネート層の剥離が困難なため一般的に禁忌品扱い。ただし、難古紙再生設備保有会社ではリサイクル可能。

※2)熱で融着することができる性質で、糊を使わずに基材の接着、密封等の加工が可能となる。

《開発品の使用例》



本件に関する問い合わせ先

王子ホールディングス株式会社
イノベーション推進本部 パッケージング推進センター
TEL:03-3533-7131
サステナビリティ推進本部 広報IR部
TEL:03-3563-4523 E-mail:oji-holdings@oji-gr.com